

隊を先登に旗行列を作り普選促進の歌を高唱しつゝ市中を練り歩き大いに輿論の喚起に努めたるが此日朝来雨雲低く垂れて

▲今にも泣き出し相な空模様なるに搗て、加へて泥濘履物を殺るといふにも拘はらず會員陸頭として参會せり而し晝夜勤の関係上全部を網羅し得ず唯夜勤の會員のみを以てせるは聊か恨みなきを得ざりき若し會員全部の参會を得ば今一層

▲白熱的運動を現出し深刻に普通選挙急施の印象を痛感せしめたるならん

日名の一團普選歌を唱し、市内を練り歩く

意氣旺んなり

自由は金の多寡あるか？  
正義は黄金に劣れるか？  
金は人よりまされるか？  
自由をなみする國立つか？

自由は金の多寡あるか？  
正義は黄金に劣れるか？  
金は人よりまされるか？  
自由をなみする國立つか？

自由は金の多寡あるか？  
正義は黄金に劣れるか？  
金は人よりまされるか？  
自由をなみする國立つか？

前日十時在京買川曹長氏の普選促進運動歌を合唱會員二百七十名を四隊に分ち二列分隊にて八幡市内を合唱運動するところあり正午五時右空地に集合し萬歳三唱散會たりと

正	年	月	日	正	年	月	日
名	紙	名	紙	名	紙	名	紙
		福					
		田					
		々					

# 威運動

八幡の普選促進

示威運動

八幡市日本友會主催普選促進運動は二日午前十時より大蔵尾倉前田順才練り歩き春雨赦しき八幡の天地に一大警醒を傳へたるが當日會員が新

目を鏡所購買會前に集合せるが之より先き同會に於ては煙火を間斷なく打揚げ大に氣勢を添へ會員の参加せるもの數千名に達し、各々手に手に小國旗を振翳し勢揃いを爲したるが八幡署にては之が警め警戒頗る嚴重にて山路警察主任警部以下麻上警部捕江藤警部御其他各巡査部長警部十名出陣し來り十時半に到るや全會員を五團隊に別ち樂隊を乗せたる自動車を先頭に當日の司會吉吉尾氏指揮の下に一隊は小國破多片手に折柄微々さ降る霖雨の中を飛脚つて直通選挙の歌(敵は萬の譜)を大唱して除々道を先づ中央區新町一丁目より枝光方面に進み夫より大蔵尾倉前田順才練り歩き春雨赦しき八幡の天地に一大警醒を傳へたるが當日會員が新

八幡の普選促進

示威運動

八幡市日本友會主催普選促進運動は二日午前十時より大蔵尾倉前田順才練り歩き春雨赦しき八幡の天地に一大警醒を傳へたるが當日會員が新

折返す)

民は悲しく影うすし

金もて自由を纏らざる

公義の天地みんな爲めに

我は叫ばん平等の

選挙の権利あたへよ

選挙の自由興へよ

君よ救へよ参國の

貨幣に自由の差違

あるか？

自由に金の多寡あるか？

正義は黄金に劣れるか？

金は人よりまされるか？

自由をなみする國立つか？

振はぬ普選行列

の八幡式の聯工服に下駄履き

……市民は更に交渉の面持ちにて……

廣告行列かぞ見送る

母門尊

百名の参加者殊に職工の一部及び人夫のみにて甚だ氣勢揚らす例の八幡式に職工服に下駄履きにてシロく練行けるは